



だての郷通信

ひびき

令和4年 10月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

10月の主な行事

- 10月 1日(土) 土曜利用日
保護者会奉仕作業
- 3日(月)～6日(木) ミニドライブ週間
- 14日(金) 報奨金支給
- 17日(月) ジュース購入日
- 18日(火) 利用者さん健康診断
- 27日(木) 誕生会

10月生まれの皆さん

お誕生日おめでとうございます

- 井上美和さん(10月9日)
 - 鈴木康展さん(10月23日)
- おめでとうございます!
10月27日に誕生会を行います。お楽しみに。

秋の全国交通安全運動を前に 交通安全教室を開く!



交通安全教材 DVD を視聴する利用者さん

9月21日から実施される「秋の全国交通安全運動」を前にして、9月14日水曜日の午後、だての郷食堂で、伊達警察署交通課の志村課長さんを講師に迎えて「交通安全教室」を行いました。

はじめに中木施設長から「おまわりさんのお話をよく聞いて、交通事故に遭わないようにしましょう」と挨拶がありました。続いてテレビで道路横断時の交通ルールや交通安全教材 DVD を見たあと、講師の志村課長さんによるミニ交通講話を聞きました。交通ルールを守り、事故にあわないようにするにはどうしたらよいか、「道路横断時には手を挙げてから右みて、左みて、もう一度右をみて車など来てないか確認してから渡りましょう」



交通安全のお話をする志村課長さん

と、ジェスチャーを交えながら、わかりやすくお話しいただきました。

最後に、だての郷前広場でパトカーや講師の志村課長さんと一緒に記念写真を撮影しました。利用者みなさんは交通教室の翌日の散歩で道路を横断する時、お巡りさんから教えてもらったように、手を挙げて右左確認して横断していました。これが習慣化するようこれからも安全歩行に努めてまいります。



パトカーの前で記念写真(写真上・右)



洪水に備えて避難所に向かう訓練行う



避難所（今回は伊達市役所を想定）に向かう車に乗車する利用者さん

つい先日非常に強い台風14号が日本を縦断し、九州地方を中心に甚大な被害がもたらしました。水害に対しては、台風や低気圧の発達と進路予測から降水量や被害が予想され、災害発生前に早めの避難することが可能になっています。

だての郷では、9月9日金曜日の午後に、台風接近に伴い阿武隈川が氾濫し当施設が水害の危険があり避難警戒レベル3相当になったという想定で、施設から避難し、伊達市指定の避難所に向かう訓練を実施しました。当日は公用車3台に利用者さんが分乗し、避難所（今回は市役所）に向かう訓練を行い、約40分で全員の避難ができました。この日は天候が晴れで、道路事情も普通だったこともあり、約40分で避難完了となりました。有事の際は実際に大雨が降っており、道路の渋滞、浸水による回路通行などにより大幅に時間がかかることが想定されますので、早目の避難を心がけることを体験する意味では有意義な訓練となりました。実際に避難した場合は、保護者の皆様に避難場所をお伝えし、お迎えに来ていただきますが、難しい場合は利用者さんと避難所で一泊することなどが想定されます。ご家庭においても有事に備えておかれませうよろしくをお願いします。

検証

個別送迎実施から 1 年 振り返りと今後の取り組み



送迎を担当するスタッフの皆さん（シルバー人材センターの方と法人職員）

個別送迎の運転・添乗は、シルバー人材の方と当法人職員で昨年9月から行っています。

今年1月の寒波では雪道渋滞で時間がかかったり、3月の福島県沖地震では橋が不通になりルート変更を余儀なくされたり、燃料費急騰等、外的影響を受けながらも、当法人の送迎車は安全運行に努め、利用者さんの送迎を行っております。

昨年8月末のだての郷マイクロバス廃車に伴い、マイクロバス送迎利用者の方を主な対象にワゴン車2台を利用した個別送迎を開始し、丸一年が経過しました。

皆さんの協力もあり、大きな事故もなく、日々の送迎を行うことができております。

今年5月後半に退勤時の1ルートを増やし、個別送迎対象者を増やすことができましたが、まだ希望する全ての利用者の送迎に対応できていない現状です。個別送迎を希望されている利用者や保護者の方には、今後適切な運行体制を整えられた所から順次ルート拡大を図ってまいりますので、もうしばらくお待ちください。

ルート拡大の際、既に送迎利用の方について乗り合わせの都合、ルート変更と到着時間変更になることがあります。安全な運行実施にあたり、今後とも皆さまのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。（送迎車運行担当 高橋管理者）

9月生まれの皆さんの 誕生日を祝う！



今月はプリン
でした



みんなに祝ってもらってうれしそうな潤さん（写真左）と隆信さん

9月生まれ利用者さんの誕生会を9月21日に行いました。

今回は、佐藤 潤さんと尾崎 隆信さんの二人が主賓です。みんなでハッピーバースデーのメロディーにあわせて誕生者を祝って、プリンをいただきました。

みなさんおめでとうございます。

施設エアコン更新工事始まる



天井の吹き出し装置は、交換のため撤去されました

今年度事業計画で、施設空調設備の更新を行うことになっており、本格的に工事が行われています。

空調工事は、9月下旬、室外機と吹き出し装置の取り外しから始まり、10月になってから、順次室内の吹き出し装置の設置と室外機設置工事となる予定です。空調機器の老朽化で、真夏の暑い時期になかなか冷えない部屋もあり、利用者さんにご迷惑をかけていましたが、これからは快適に施設で過ごせるようになります。なおこの工事は年内完了の予定です。

ほどはら花便り 秋号

ほどはら授産所では、秋・冬の花壇用に花苗を栽培しています。だての郷の皆様には、ぜひお買い求めいただきたくお知らせします。品種・価格は下記のとおりです。ご注文はお電話またはファックスでどうぞ。(電話・FAX 575-4355)

花名	種類と色	規格と価格
パンジー	目あり (花の中心部に黒または色が入るもの) 紫・黄・赤・桃・うす青	1ポット 70円 1プランター 1000円 (4本植え)
	目なし (花の中心部に黒色がなく単色のもの) 紫・黄・赤・橙・青	
ピオラ	① (白+紫) ・ ② (黄+赤) ・ ③ (橙+紫) ・ ④ (黄+紫) ⑤ 紫 パンジーより花びらが小さめです。	
つりがねそう (カガニコウ)	むらさき・ピンク・しろ (いずれも高性種) 草丈は60cm程度に生長します。 今秋に定植して越冬～翌年5月頃に開花。	1ポット 70円

地震時にそなえ訓練行う



テーブルに隠れる利用者さんと職員

9月20日、朝の会を開いている時にぐらっときたという想定で、地震の避難訓練を行いました。この日の朝の会は、いつものとおり進み、中木施設長のお話しの最中に地震が起こったと声をかけ、利用者さんは揺れが収まるまで、テーブルの下の身を隠す訓練を行いました。実際には揺れてはいないので、実感のわからない利用者さんもありましたが、怪我無く全員身を守ることができました。その後、施設長から講評があり、地震の時に身を守る方法についてお話がありました。3月の福島県沖地震のような大きな地震がまた襲ってくるのが予測され、これからも施設では地震対応避難訓練を重ねていくことにしています。

編集後記 / ▼9月は台風シーズンのピークです。この時期に合わせて、水害対応の避難訓練を行いました。この場所は阿武隈川と古川に近いので氾濫したら施設にいては被害に遭ってしまいます。それを回避するには車で移動する方法しかない。という想定で車に乗る手順を確認し合いました。有事の際は、大雨の中の移動で結構時間がかかるものと思います。早めに避難所に行って利用者さんたちのスペースを確保したいと考えています▼さて今年の冬はダブルパンデミックの恐れが指摘されています。インフルエンザと新型コロナ変異株の同時流行です。そうすると施設運営をはじめ、普段の生活ができなくなる心配があります。ここで油断は禁物、手洗いうがい、マスク着用、ワクチン接種(まだ一度も受けてない方は要検討を)をお願いします。インフルエンザとコロナの予防接種と、自己の免疫力アップで、感染防止を図っていただきたいと思います▼秋販売の花苗販売中です。花市はありませんが、ぜひお求めください。よろしく申し上げます。(M)